**再質問**

**『羽田新ルートについて』**

先日の議員向け学習会の中で、着陸時の侵入角度を3度から3.5度にすることで、騒音対策になると国交省は言いましたが、専門家の意見はこれにより着陸のやり直しが増えるなど騒音のリスクは増大するといいます、加えて3.5度の進入角度は限界値ギリギリでパイロットもほぼ経験したことがなくしりもち事故などの危険が増えると指摘されています。ますます危険度は高まっています。

区長、本当にこのまま許して良いのですか？

新飛行ルートの運用開始決定を撤回するよう国に求めることを、強く要望します。

再度答弁を求めます